

事務事業名		波多温泉管理事業		所属部	産業観光部	所属課	産業施設課
総合計画体系	政策名	(V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>		所属G	産業施設G	課長名	安部 哲男
	施策名	(38)観光の振興		担当者名	菅野 豊久	電話番号	0854-40-1093
	目的:対象	市外の人・市民	意図	市内観光地を訪れ、市内で消費してもらう。		(内線)	2422
	基本事業名	(117)受け入れ施設の充実		予算科目	会計 款 大事業 大事業名	観光施設管理事業	
目的:対象	観光客	意図	受け入れ施設を整える。	0:1:3:5:0:1	中事業 中事業名	波多温泉管理事業	
				0:5:2:0:2:0			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度～)
② 事業内容	(期間限定複数年度事業は全体像を記述)
■ 指定期間	○波多コミュニティ協議会
■ 管理期間	○H27年度～H29年度 (※H26年度更新)
■ 施設概要	○木造瓦葺平屋建て:410㎡ ○浴室:男女各1 ○休憩室:和室10畳、和室15畳 ○食堂及び売店

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	28年度実績(28年度に行った主な活動)	29年度計画(29年度に計画する主な活動)				
	■ 指定管理業務 ○指定管理年度協定締結 ○指定管理料支払 ○モニタリング実施 ■ 施設修繕 ○泉源汲み上げポンプ制御機修繕 ○全自動薬注装置残留塩素計修繕 ○ガスヒートポンプエアコン室外機修繕1 ○バイオマス施設ベルトコンベア修繕	■ 指定管理業務 ○指定管理年度協定締結 ○指定管理料支払 ○指定管理更新手続き ○モニタリング実施 ■ 工事費 ○泉源汲み上げポンプ取替工事 ■ 施設修繕 ○バイオマス施設ストックヤード防水対策修繕				
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	ア イベント数	回	16	16	16	16
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	ア 人口【国勢調査(推計)】	人	39,472	39,032	38,506	38,477
		イ 観光入込客数	万人	137.7	148.3	153.0	153.0
			ウ				
	①②利用できる	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
		ア 入湯者数	人	20,683	20,475	21,085	21,000
		イ					
		ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
■ 指定管理 ○指定管理料:10,225千円 ■ 施設等修繕 ○修繕料:1,266千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			
	一般財源	千円	8,925	11,525	11,491	12,688
	事業費計(A)	千円	8,925	11,525	11,491	12,688
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	1	
	延べ業務時間	時間	100	70	100	
	人件費計(B)	千円	389	274	397	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	9,314	11,799	11,888	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
入湯者数は約20,000人/年以上であり、利用者も定着している。開館から年数経過し、配管及び機械設備等の老朽化が進み、計画的な更新等が必要である。特に空調設備は更新が急がれる。	■ H21～H22 経済対策予算 ○浄化槽修繕、泉源ポンプ更新 ○休憩室増築 ■ H24 チップボイラー整備 ■ H26 浴室カーン修繕 ■ H27 冷凍冷蔵庫、食器洗浄機修繕	今後の修繕についても、現行どおり定期的にも実施してもらいたいとの要望がある。また、バイオマスチップボイラー施設について、管理に手間がかかり過ぎ、設備自体も整備初期のものであるため不具合等があり、修繕の要望がある。

事務事業名	波多温泉管理事業	所属部	産業観光部	所属課	産業施設課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	定期的な更新及び修繕を実施している中、今後の施設運営適正化の為、修繕箇所等の確認が必要である。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	機械設備維持管理業務委託及び木質チップボイラー管理を指定管理に含めた事で、事務量の軽減に繋がった。しかし、現在以上の削減余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		運営上の問題は特にない。今後は、修繕費等の確保を定期的実施し、施設運営上支障のないよう配慮する必要がある。	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト				削減	維持	増加	成果	向上		●	維持		×	低下	×	×
	コスト																				
	削減	維持	増加																		
成果	向上		●																		
	維持		×																		
	低下	×	×																		
<p>■ 定期的な点検等による修繕箇所の確認作業を実施。</p>		<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																			